

NTTテクノクロス わくレポ! で業務報告

わくレポ!は、こうした課題を解決する新サービス。アプリケーションをスマホやタブレットにインストールし、ID・パスワードでログインして使用する。特徴は主に三つ。

一つは、会社に戻らずにスマホを使って現場から業務報告書を提出でき

スマホで撮影し、写真を報告書に添付できる。スマホに写真は残らない



マネージャーは、現場から送信される報告書をスマホで確認できる

フォルダ内のマニュアルなどを拡大して見ることが可能だ



業務報告も承認もスマホで簡単・スピーディーに

情報通信システムの開発・販売などを手掛けるNTTテクノクロスは、スマートフォンを用いて現場業務の報告を効率化する新サービス「わくレポ!」を昨年7月から提供している。「働き方改革」が重視される中、「わくレポ!」を使うことで、業務報告に掛かる手間を軽減でき、労働時間の削減が可能となるといふ。ガス導管工事、設備点検、営業など、フィールド業務担当者の業務負担軽減に寄与する点を訴求し、導入促進を図る。

施工作業や設備点検などを行うフィールド業務担当者はこれまで一般的に、工事の検査票や点検チェックシートなどを現場に持ち参り、作業を終えてから会社に戻り、パソコンで業務報告書を作成していた。移動や事務作業に掛かる手間と時間が大きな負担となり、長時間労働の要因の一つとなっていた。

わくレポ!は、こうした課題を解決する新サービス。アプリケーションをスマホやタブレットにインストールし、ID・パスワードでログインして使用する。特徴は主に三つ。

フィールド業務を効率化



現場から業務報告

事務所に戻らずに、現場から業務報告書の送信が可能。報告書には写真の添付もできる。画像上にメモを書き入れることもできるようにする予定。撮影日時や撮影場所を自動で記録して表示するので、事後改ざんを防げる。



情報漏えい防止

クラウド上にあるマニュアルや手順書などをスマホで見ることができる。量が多く、重要な紙の資料を現場に持っていく必要がない。閲覧した資料や撮影した写真はスマホ本体には残らないので、情報漏えいリスクを低減できる。



簡単に導入できる

従来使用していたエクセルの業務報告書や帳票などを流用できる。従来の運用を変えずに導入でき、簡単に導入でき点が好評を得ている。



生駒プロデューサー

ほか、端末識別機能を組み合わせた多要素認証としており、不正利用を防ぐ。業務マニュアルや作業手順書、図面などはクラウドに保存し、スマホで閲覧する。機密性が高い紙の資料などを現場で持ち歩く必要がなく、資料を紛失するリスクを低減できる。スマホ本体に情報が残らないので、万一がスマホを紛失しても情報漏えいを防げる。

三つ目は、導入が容易であること。これまで自社で作成して使っていたエクセルの業務報告書や検査票、点検チェックシートをわくレポ!にインポートして流用できる。従来の運用を変えずに導入でき、新システムの構築の用意が不要で、スマホを活用するので導入費用を抑えられる。

すでに導入した企業からは好評を得ている。NTTテクノクロスビジネスソリューション事業部の生駒勝幸・プリンシパルビジネスプロデューサーは、「特に評価されているのが分かりやすさ。シンプル画面で直感的に操作できる。それが導入の決め手となった企業もある。こうした機器やアプリを普段使い慣れている人も、参加者へのアンケートでもあった。JGAは、「(保安や新技術に関する)発表資料の電子閲覧、来場者受付(受付用QRコードの配信、顔認証受付用の顔写真登録)、参加者へのアンケートの回答・集計でわくレポ!を活用した。来場者からは、発表要旨やパンフレットなど発表に関する資料をスマホ一つで閲覧でき、便利だと好評だった」とコメントしている。

基本料金は1アカウン ト月額600円から(税別・年間契約)。ガス関係事業者のニーズが高い複数の機能をセットで提供するガス業界向けのセ ャク料金プランも用意している。動画も報告書に添付できるようにすることを計画している。設備点検などで異常の早期発見と共有、メンテナンスの品質向上に寄与する。「発売3年で売上高2億円を目指す。お客さまの声を聞きながら、わくレポ!の機能をさらに発展させていきたい。将来、人工知能(AI)を組み込み、利便性を向上させることも検討していく(生駒プリンシパルビジネスプロデューサー)。